

市民と農業者とのかけはし 「道の駅やちよ」が20周年

道の駅やちよは、市民と農業者、商工業者の相互の交流と農業振興を目的に、平成9年7月20日に千葉県で3番目の道の駅として開館し、今年で20周年を迎えます。



道の駅やちよのこれまでの歩み

- | | |
|---------------------------------|--|
| <p>平成5年3月
8年4月
9年7月</p> | <p>「やちよふれあいの農業の郷構想」策定
千葉県で3番目の「道の駅」に登録
「八千代ふるさとステーション」開館</p> |
| <p>20年9月
25年4月</p> | <p>「やちよふれあいの農業の郷基本設計」策定
「やちよ農業交流センター」開館</p> |
| <p>27年2月
27年4月</p> | <p>「やちよ農業交流センター」と「ふれあいの農業の郷歩道橋」が道の駅やちよの一部に
「ふれあいの農業の郷歩道橋」開通</p> |



八千代ふるさとステーションの農産物直売所やレストランなどの利用者は一番多い年で約81万人、29年3月現在で累計約1,400万人となっており、市民と農業者の交流の場として多くの人に利用されています。同直売所は、「農事組合法人クラフト」が開館から20年間、運営し、約110人の会員が毎朝採れたての農産物を販売しています。

アイスクリームファクトリー「プチシャンテリー」では、市内の酪農家が搾った高品質な生乳を使ったジェラートや、期間限定のいちごや梨などを使った商品を約16種類提供しています。

今年4月に開店した「食事処 新鮮多菜」では、八千代市産の新鮮な野菜を使った、幅広いメニューを提供しています。

27年2月からは、対岸のやちよ農業交流センターと27年4月に開通したふれあいの農業の郷歩道橋も「道の駅やちよ」の一部となり、機能もパワーアップしました。

同センターの喫茶コーナー「とれたて野菜キッチン加賀田」では、八千代市産の野菜を使った本格的なフレンチを提供しています。

農産物加工所「スマイルデイズ道の駅やちよ店」では、八千代市産の野菜を使ったキーマカレーやカレーパンを中心に、手作り惣菜・スイーツなどを提供しています。

他にも、農業体験や、バーベキューセットやレンタサイクルの貸し出しも行っており、広い芝生広場ではさまざまなイベントが楽しめます。研修室、調理実習室では、さまざまな講座や調理実習などを開催しています。詳しくは、同センターのホームページをご覧ください。



▲農産物直売所



▲プチシャンテリー



▲食事処 新鮮多菜



▲とれたて野菜キッチン加賀田



▲スマイルデイズ



▲レンタサイクル



16日(日)
午前10時から元AKB48・
千葉県道の駅ナビゲーターの
藤江れいなさんがイベントに
参加します

このページのお問い合わせは
農政課 ☎ 483-1151(代表)



八千代市制施行 50 周年記念
道の駅やちよ開設 20 周年記念祭

▶内容/日時 7月16日(日)午前9時30分～午後3時(記念祭) ①開設20周年記念式典/16日(日)午前11時～正午 ②ビッグバンドジャズライブ/16日(日)午後1時から、2時30分から ③スイカ・メロンの切り売り、焼きトウモロコシ、メンチカツなどの販売/15日(土)・16日(日) ④花・牛乳アイスの割引販売/15日(土)・16日(日) ⑤記念品の配布(館内で買い物した人に限り、先着1,000人)/16日(日) ▶場所 八千代ふるさとステーション

広告

広告